

日本共産党

たけだ 良介



長野1区から 子どもたちに
戦争も原発もない未来を

35歳



◆1979年8月13日、中野市越生まれ。◆中野市立科野小学校、高社中学校、長野県立飯山北高、信州大学教育学部数学科卒。日本民主青年同盟長野県委員長など、歴任。震災救護ボランティアを組織し、栄村や陸前高田市で支援活動に奮闘。現在、若者や子育て世代の声を国会へとがんばる日本共産党長野県青年学生対策部長。◆子どもと遊ぶこと、スノーボード、ドライブが好き。◆家族は妻、三男(5歳、2歳、0歳)。長野市三輪在住。

総選挙は2回投票します。

小選挙区

候補者名で
投票します。

比例代表

※比例代表は、候補者名で
投票すると無効です。

政党名で
「日本共産党」と

衆院選挙
制度解説
(記載例)

この2年の間に三男が誕生し、子どもたちの成長を日々感じながら、若者の雇用実態調査、秘密保護法の強行採決反対、集団的自衛権の閣議決定撤回などの運動に取り組んできました。

「わが子はもちろん、一人の青年も戦場には送らない」——私の一貫した決意です。

「長時間労働で体をこわした」「年金を減らされ生活できない」「原発事故をわすれないでほしい」など、切実な訴えがあふれています。平和、くらしをこわす自民党政治に立ち向かい、みなさんの声を国会に届けるためにがんばります。

草の根から県民とともに行動する党 日本共産党

長野県128名の党地方議員と約600の党支部が、草の根からネットワークをつくって、住民の苦難軽減ひとすじで頑張っています。



石坂 ちほ



小林 伸陽



高村 京子



和田 あき子



西角 友成



ふじおか 義英

長野県議会では、
現有6議席から今
度は10名をめざ
します。